

科学技術週間の「一般公開」 初の4,000名を越える参加

毎年恒例の一般公開は、つくば本所
が4月23、24日の2日間。長岡、兵庫、
川崎が23日。神戸が24日に、それぞれ
実施されました。

つくば本所では、2日間で3,400名を
越える参加者があり、大盛況の内に終
了しました。

地震体験では、発泡スチロールのブ
ロックを1,000個用意し、あたかもブロッ
ク塀が崩れ落ちるような演出をしたこ
ともあり、体験した方々は、本物の地
震のようだったと貴重な体験に驚いた
様子でした。

つくば本所以外4つの支所でも合計
約800名の参加者があり、盛況の内に無
事終了し、合計で4,000名を超える方々
が、防災科研にご来所されました。



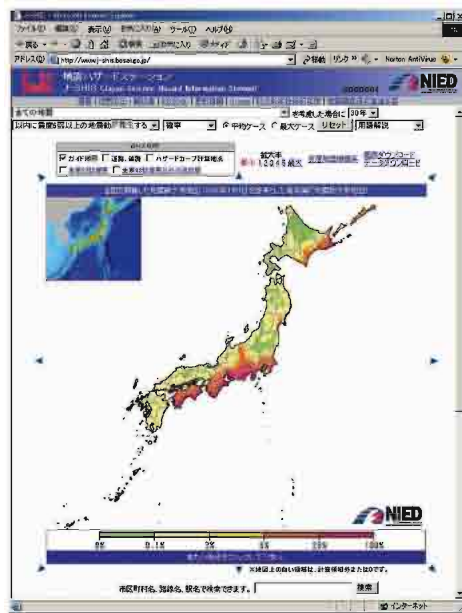
大型耐震実験施設での地震体験

「地震ハザードステーションJ-SHIS」で将来の揺れを見る — 1ヶ月足らずでアクセス数10万件突破 —

皆様の住んでいる地域が将来、どの
程度の確率で揺れに見舞われるかを一
目で分かるデータベース（J-SHIS）を
5月9日に公開致しました。

公開してから、1ヶ月足らずの6月
7日には、アクセス数がはやくも10万
件を突破致しました。

J-SHISは、予測期間（30年、50年）、
揺れの大きさの条件を入れ、市町村名
や路線名、駅名を入力することにより
見たい位置を検索が出来ます。市区町
村境界や鉄道（JR）、主要道路等が表示
出来ます。それにより、地図上で自分
の知りたい地域の位置をより正確に知
ることが可能となっています。



公開アドレス：<http://www.j-shis.bosai.go.jp/>
問い合わせ先：j-shis@bosai.go.jp

第4回成果発表会のご報告

■ ■ つくばで開催 ■ ■

第4回成果発表会が6月7日（火）つくばの防災科学技術研究所研究交流棟で行われました。

発表会には、150名を超える参加があり、盛況に行われました。

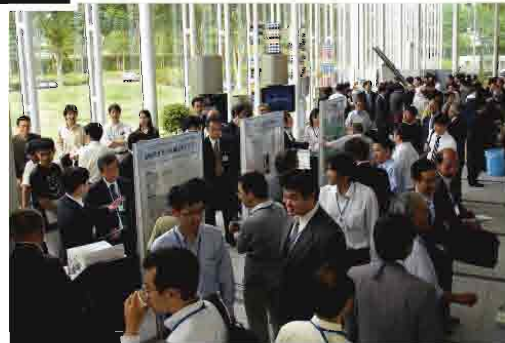
■ ■ 講演発表 ■ ■

講演は、「首都圏に大地震は来るか」「出来るか地すべり発生予測」「五重塔はどう揺れるか」「地震災害から身を守る」「今年の台風はどうなる」の5講演がありました。

講演は、全体的に好評で「首都圏に大地震は来るか」「今年の台風はどうな



成果発表会
開会の辞の様子
(片山恒雄理事長)



ポスター発表の様子

る」などに対して、とても良かったというご意見を多数頂きました。

■ ■ ポスター発表 ■ ■

ポスター発表には、地震、火山、風雨、雪氷災害などから計14点のポスターが展示説明されました。中でも前ページで紹介した地震動予測地図「地震ハザードステーションJ-SHIS」や「月の引力が地震の『最後の一押し』に」などが注目をされていました。

■ ■ パネルディスカッション ■ ■

今回、初めての試みであったパネルディスカッション。各パネリストから熱心な意見が交わされ若干時間不足ではありましたが、内容的には好評でした。

■ ■ 謝 辞 ■ ■

昨年度は、福井・新潟での豪雨及び土砂崩れに始まり、浅間山の噴火、新潟県中越地震、地震後の雪害と大変多くの自然災害に見舞われました。

当研究所は、学園都市でも交通の便の良くないところに位置しているにも関わらず、多数の方々のご参加を頂いたことは、防災科研への期待と関心が高いと受け止めております。

多数のご参加ありがとうございました。

編集・発行／  独立行政法人 防災科学技術研究所

〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1 ☎029-851-1611(代)

企画課直通☎029-863-7789 Fax.029-851-1622

E-mail◆toiawase@bosai.go.jp インターネット◆http://www.bosai.go.jp

発行日／2005.7.1